



KKR、日立物流の株式取得完了

【2023年3月1日】世界的な投資会社であるKKRは本日、株式会社日立物流(以下、「日立物流」)の株式取得を完了したことをお知らせいたします。KKRは、日立物流の議決権付株式100%を保有する特別目的会社HTSK株式会社(以下、「HTSK」)およびHTSKの完全親会社で持株会社であるHTSKホールディングス株式会社(以下、「HTSKホールディングス」)を通じて日立物流の株式を保有しています。HTSKホールディングスの議決権付株式10%を保有する株式会社日立製作所(以下、「日立製作所」)と、残りの議決権付株式90%を保有するKKRは、今後、戦略的パートナーシップの下で協業してまいります。

HTSKは、2022年11月30日に完了を発表した普通株式に対する公開買付け、2023年2月28日に効力発生した株式併合、及び本日3月1日の日立物流による日立製作所保有分の自己株式の取得により、日立物流の議決権付株式を全て取得しました。

日立物流は、2023年4月1日よりロジスティード株式会社(以下、「ロジスティード」)へと社名を変更します。新社名は、LOGISTICSにExceed、Proceed、Succeed、Speedを融合したもので、ロジスティクスを超えてビジネスを新しい領域に導いていく意思が込められています。なお、同日付けでHTSKホールディングスはロジスティードホールディングス株式会社、HTSKはロジスティードグループ株式会社、それぞれ社名変更する予定です。

ロジスティードは、日立物流が築いてきた日本における3PLのリーディングカンパニーというポジションのもと、物流システムの構築から在庫・受発注管理、物流センター運営、工場構内物流作業、輸配送に至るまで、包括的なサプライチェーン・ソリューションを提供しています。また、フォワーディング及び発着地での3PLを統合し、ワンストップ国際輸送を手掛ける国際物流事業においても強固な事業基盤を有しています。

以上

KKRについて

グローバル投資運用会社であるKKR(NY証取:KKR)は、オルタナティブ・アセット、キャピタル・マーケッツ、保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチを採用し、世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業やコミュニティの成長を支援し魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKRはプライベートエクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなっており、また、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKRの保険子会社はグローバル・アトランティック・ファイナンシャル・グループ管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKRの投資に関する記述にはKKRがスポンサーとなっているファンド及び保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKRについてはwww.kkr.com、Twitter@KKR_Coをご参照ください。

お問い合わせ

FGSグローバル

服部 070-7484-7703 minako.hattori@fgsglobal.com / 浅野 070-7425-8483 ayako.asano@fgsglobal.com